

## TEASⅡの環境教育と春の防災訓練【管理係】

本校では環境教育の取り組みと緊急時の避難の仕方を知ってもらうために、毎年この時期にTEASⅡの環境教育と防災訓練を実施しており、今年も4月11日（金）に行われました。

環境教育では、はじめに各クラスで「TEASⅡとは何か」「ゴミの出し方」「省エネ・節電の取組」「学校の環境教育への取組」について学習しました。各クラスのゴミ箱は、小容量の可燃ゴミ入れだけになっています。取り組んで欲しいことはたくさんありますが、まずは『各自持ち込んだゴミの持ち帰り』を徹底し、ゴミの減量化に取り組んで欲しいと思います。また、ゴミ出しの際は分別をきちんと行い、指定された日時にゴミステーションに持って行ってください。

防災訓練では、震度6強の地震が発生したと想定し、まずは第1避難場所である第1体育館に避難を行いました。その後津波警報が発令されたと想定して、第2避難場所である教室棟・西実習棟・東実習棟の最上階へ学年ごとに分かれての避難を行いました。

校長先生の講話では「防災訓練は、計画を立て、実行し、振り返るまでが訓練です。皆さんはどうでしたか?」という問いかけがありました。また、東日本大震災が起こった当時、宮城県で校長先生をされていた方の話がありました。その中で、津波が来たときに避難場所である校舎の最上階からとっさの判断で高台に変更し、無事避難できたという話がありました。「なぜ無事に避難することができたのでしょうか?それは防災計画を皆が何度も何度も悩み、見直した結果ではないでしょうか。防災マニュアルは完璧なものではなく、「絶対」はないです。それぞれが振り返り、考え続けることが大切です。」というお話がありました。

今回の避難訓練で、自分自身の行動はどうであったか、1人1人が振り返りをして欲しいと思います。今回の防災訓練をきっかけにし、HRや家庭で実際に災害が起こった時の対応を話し合っていたく機会にしていただけたら幸いです。



<TEASⅡの環境教育>



<貴重品を持って避難>



<校長先生の講話>



<教室棟と各実習棟の最上階へ避難>